

気象情報や避難情報が示す 危険度と警戒レベル

府中市行政管理部防災危機管理課



平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の事例

出展 東京都社会福祉協議会 福祉実践事例ポータルサイト 掲載日2019.1.8

ハザードマップの浸水想定に基づいた早めの避難で利用者の命を守る

（**その1**）当日、悠楽には入居者29人とショートステイの利用者7人がいました。

ハザードマップに示された悠楽の浸水リスクを念頭に、倉敷市から避難勧告が発令された場合には、すぐに後楽へ利用者を避難させることを後楽の施設長と法人本部長に打診し、職員の緊急招集も含めた受け入れ体制を整えてもらうことにしました。同時に悠楽の職員へは、避難勧告が発令されたら避難誘導のため緊急招集する可能性があること、また真備町内在住職員も多いことから避難場所や経路をよく確認しておくよう、緊急連絡網で夕方までに伝えておきました。悠楽で待機していた岸本さんは、22時に真備町に避難勧告が発令されたことをスマートフォンのエリアメールで知りました。（中略）

22時10分に後楽への避難を決定。22時15分には緊急連絡網で職員を緊急招集しました。悠楽の宿直担当にも連絡し、車いすが必要な利用者から先に起こしておくよう伝えました。

平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の事例

出展 東京都社会福祉協議会 福祉実践事例ポータルサイト 掲載日2019.1.8

ハザードマップの浸水想定に基づいた早めの避難で利用者の命を守る

（**その2**）職員は「本当に避難するのですか？」と言っており、岸本さん自身も「無駄足になってもいいから避難しよう。何もなかったらお茶でも飲んで帰ろうや」と応じるなど、それほど緊迫した状況ではなかったといえます。

岸本さんの指揮で、利用者を次から次へとピストン輸送していきました。

（中略）ピストン輸送をしていた職員から「後楽には避難者用のふとんやマットレスがありません」と指摘されました。もしものときに避難することは想定していながら、避難先でどのような物資が必要になるのかまでは準備していなかったのです。

エアマット、毛布、枕、薬……急いで物資を積み込み、後楽へ運びました。

そして、深夜0時には入居者と利用者全36人の避難が完了しました。

その後、別の職員から「大変！すぐに来てください！」と声がかかったので、施設の北東方面へ駆けつけると、建物内への浸水が始まっていました。

要配慮者利用施設の管理者(責任者)は、気象情報や避難情報が意味する危険度を理解し、台風の接近や異常な大雨が予想される場合には、それらの情報を常に把握するとともに、的確な判断や行動を行うことが求められます。



改正災害対策基本法（令和3年5月20日施行）

警戒
レベル

警戒レベルと自治体の新たな避難情報・市民が取るべき行動

5 緊急安全確保※1 命の危険 直ちに安全確保

すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。今いる場所よりも安全な所へ直ちに移動して！

警戒レベル4までに必ず避難！

4 避難指示※2

危険な場所から全員避難

過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく

3 高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難

高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせて避難の準備をしたり自主避難を行う

2 大雨・洪水注意報相当 （気象庁発表）

自らの避難行動を確認する

ハザードマップで自宅等の災害リスクを確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認する

1 早期注意情報 （気象庁発表）

災害への心構えを高める

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ずしも発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

5段階の警戒レベルと防災情報・気象情報の関係

警戒 レベル	市町村の避難情報	気象庁の情報		国土交通省の情報	警戒 レベル 相当
		注意報・警報	キキクル	指定河川洪水予報	
5	緊急安全確保 災害の発生や切迫を把握できた場合のみ可能な限り発表	特別警報		氾濫発生情報	5 相当

↓ 警戒レベル4までに必ず避難を行う ↓

4	避難指示 立ち退き避難にかかる時間や日没時間などを考慮して発令	土砂災害 警戒情報	極めて 危険 非常に 危険	氾濫 危険情報	氾濫危険水位 4.9m	4 相当
3	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	警戒 (警報級)	氾濫 警戒情報	氾濫警戒水位 4.3m	3 相当
2	自主避難所開設情報 (府中市の独自情報です)	※1 大雨注意報 洪水注意報 (気象情報)	注意 (注意報級)	氾濫 注意情報	氾濫注意水位 4.0m	2 相当
1		早期注意情報 気象情報				

※ 1 夜間から翌日の早朝に大雨警報（土砂災害）に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当します。

気象情報（気象庁）

「警報や注意報に先き立つ注意喚起」を見逃さない！

1～3日先に災害に結びつくような激しい現象が発生する可能性がある場合、気象庁はテレビなどを通じて「警報や注意報に先き立つ現象」を予告し注意を呼びかけます。

【最近の事例】令和2年9月2日 台風10号最接近の4日前

台風が接近する地域では、記録的な大雨・暴風・高波・高潮となるおそれがあり
最大級の警戒が必要です。 週末を迎える前に台風への備えを終わらせるよう
お願いいたします。気象庁の発表する最新の台風情報に留意するとともに、今後
各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に留意し、
自分の命、大切な人の命を守るため、早めの対策をお願いします

事前に災害への警戒や職員体制の強化を判断することができる重要な情報です。

特に施設管理者（責任者）は必ず把握しておくべき情報です。

早期注意情報（気象庁）

5日先まで「警報級の発表の可能性」を把握できる！

ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きい警報級の現象が5日先までに予想されるとき、その可能性を〔高〕〔中〕の2段階で発表します。

翌日までの可能性				2～5日先までの可能性			
多摩北部	警報級の可能性						
種別	3日	4日		5日	6日	7日	8日
	明け方まで	朝から夜遅く					
	18－6	6－24					
大雨	[中]	－		－	－	[中]	－
暴風	－	[高]		－	[中]	[高]	－
波浪	－	[高]		－	[中]	[高]	－

可能性は高くないものの、夕方から夜間～翌日早朝までの間に警報級の大雨となる可能性があることが分かる！

数日先の荒天の可能性を把握することが出来る

災害への警戒や職員体制の強化を事前に判断することができる重要な情報の一つで、気象情報と併せて活用することを強くお勧めします。

災害が発生するおそれがあると予想したときに発表

府中市の気象区分は多摩北部です

【大雨注意報】

大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

雨が止んでも土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続します。

【洪水注意報】

河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水により洪水災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる洪水災害として、河川の増水及び堤防の損傷、並びにこれらによる浸水害があげられます。

注意報の発表中に、現象の経過、予想、防災上の留意点等を具体的に知らせる必要がある場合は気象情報が発表されます。注意報と併せて気象情報を活用することにより、効果的な防災対応を行うことができます。

重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表

【大雨警報】

府中市の気象区分は多摩北部です

大雨により重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨警報（土砂災害）」「大雨警報（浸水害）」

又は「大雨警報（土砂災害、浸水害）」のように発表します。

雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続します。

【洪水警報】

河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

警報の発表中に、現象の経過、予想、防災上の留意点等を具体的に知らせる必要がある場合は気象情報が発表されます。警報と併せて気象情報を活用することにより、効果的な防災対応を行うことができます。

土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況です

対象となる自治体が特定されます

警戒レベル3相当の大雨警報（土砂災害）の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに発表されます。

府中市はこの情報が発表された場合には、土砂災害（特別）警戒区域内にいる
全ての方に対して避難指示を発令します。

土砂災害（特別）警戒区域内にいる市民や事業所の皆さんも、この情報を受け
取った場合には、自治体が発令する避難指示を待たずに避難を開始してください。

施設の所在地だけではなく、避難を行う際の避難経路に土砂災害（特別）警戒区域があるかないかも確認しておきましょう。

避難指示に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような現象が起きている

【大雨特別警報】

災害の経験が無い地域でも、土砂災害や浸水害がすでに発生している可能性が極めて高く、これまでに経験したことのないような重大な危険が差し迫った異常事態です。

浸水や土砂災害の危険性がある場所からまだ避難できていない方は、その場で直ちに命を守る行動を徹底してください。

既に安全な場所まで避難できる状況ではありません！

この情報は避難確保計画の基準にはできません。

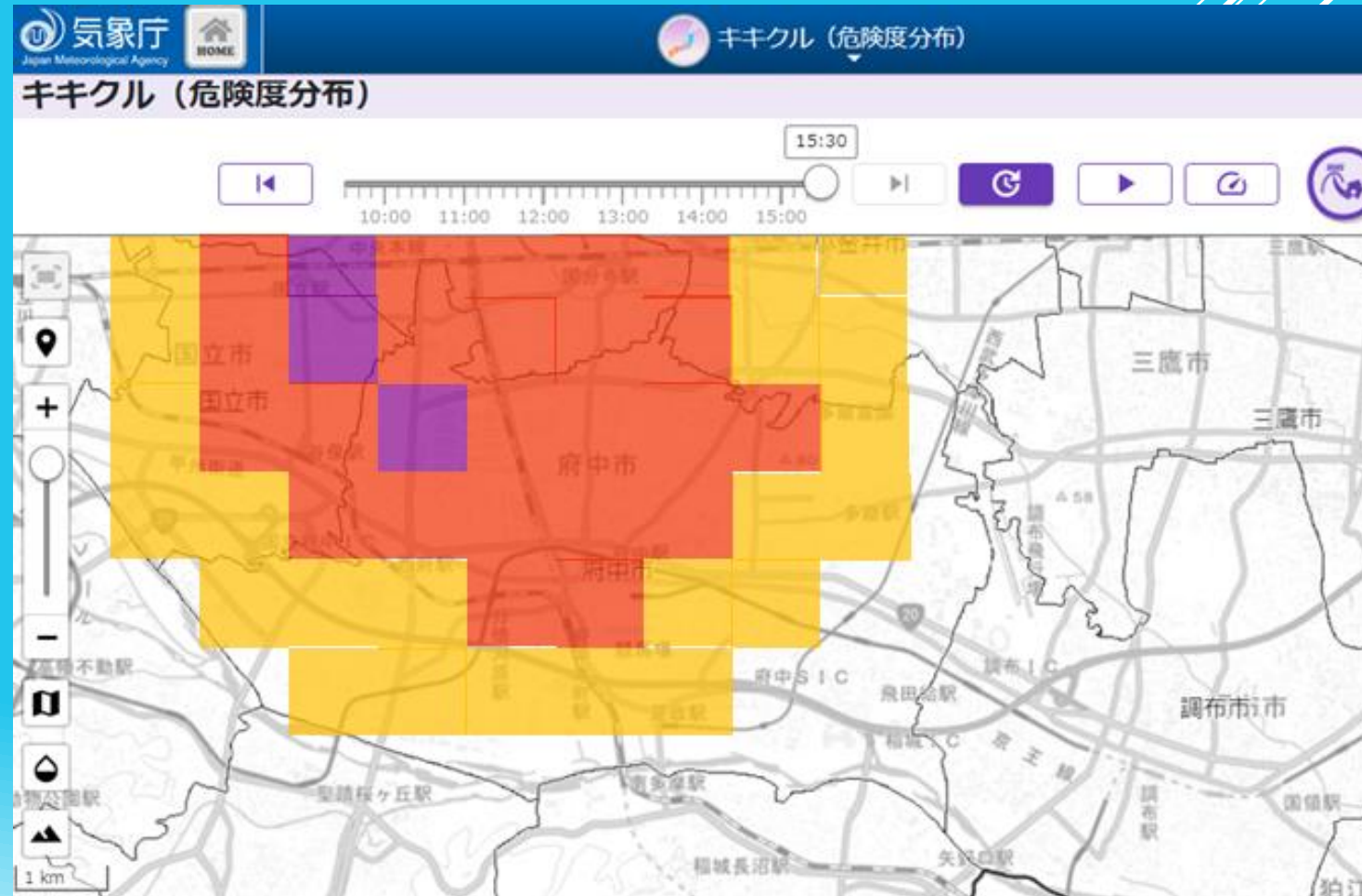
土砂災害警戒情報（気象庁）

土砂災害発生危険度の高まりを一目で確認できる

気象庁「土砂キキクル」は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に示し、土砂災害発生の危険度を分かり易く表現しています。

土砂災害発生の危険度

-  極めて危険
【警戒レベル4相当】
-  非常に危険
【警戒レベル4相当】
-  警戒
【警戒レベル3相当】
-  注意
【警戒レベル2相当】
-  今後の情報に留意



多摩川や支流の洪水危険度が一目で確認できる

指定河川洪水予報（多摩川）

	氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
	氾濫危険情報【警戒レベル4相当】
	氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】
	氾濫注意情報【警戒レベル2相当】
	発表なし

 極めて危険【警戒レベル4相当】
 非常に危険【警戒レベル4相当】
 警戒【警戒レベル3相当】
 注意【警戒レベル2相当】
 今後の情報等に留意



気象庁HPで必要な防災情報をカスタマイズ

気象庁HPでは、自治体を特定して必要な気象情報や防災情報を一つの画面にまとめて表示することが出来ます。台風の接近や大雨が予想される場合に、異常な気象の変化など重要な情報を常に監視することができます。

以下の情報を取捨選択できます。

- ・ 注意報・警報
- ・ 早期注意情報
- ・ 雨雲の動き
- ・ 台風経路図
- ・ 気象情報
- ・ 指定河川洪水予報
- ・ 気象台からのコメント
- ・ アメダス
- ・ 洪水キククル
- ・ 土砂キククル
- ・ 浸水キククル
- ・ 気象衛星ひまわり
- ・ 大雨危険度
- ・ 天気予報
- ・ 降り始めからの総雨量
- etc

The screenshot shows the JMA website interface with the following sections:

- Header:** Includes the JMA logo, navigation tabs for "あなたの街の防災情報" (Disaster Information for your town) and "東京都" (Tokyo), and a search bar.
- Location Selection:** Buttons for "全国" (All Japan), "東京都" (Tokyo), and "府中市の防災情報" (Disaster Information for Fuchu City).
- 気象台からのコメント (Comments from the Meteorological Station):** A text box with a pink background containing information about heavy rain forecasts for Izu Islands and Tokyo.
- 雨雲の動き (Rain Cloud Movement):** A map showing the movement of rain clouds over the Tokyo region.
- 洪水キククル (危険度分布) (Flood Risk Distribution):** A map showing the distribution of flood risk across the Tokyo region.
- 早期注意情報 (Early Warning Information):** A table showing the possibility of heavy rain and other hazards.
- 指定河川洪水予報 (Designated River Flood Forecast):** A section indicating that no flood forecast is currently issued for Fuchu City.
- 発表中の防災情報 (Disaster Information Being Issued):** A section with buttons for "土砂災害 [レベル2]" (Landslide Disaster [Level 2]) and "雷" (Thunder).
- 気象情報 (Weather Information):** A table showing the latest weather information for Tokyo.

東京都東京地方	2日			
警報級の可能性	06-12	12-18	18-24	00-06
大雨	[中]	[中]	[中]	[中]
暴風(雷)	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-

東京都の府県気象情報	
タイトル	発表時刻
大雨と雷及び突風に関する東京都気象情報 第7号	02日05時59分
大雨と雷及び	

早めの避難をサポートする 府中市独自の避難所開設情報！

気象庁の気象情報により、数日先に災害が発生するおそれがある気象現象が予想され、かつ、公共交通機関等が計画運休を実施すると公表した場合に、計画運休が開始される3時間前に避難所を開設して、早期に避難者を受け入れる体制をとります。

この情報は、台風の上陸など災害が発生するおそれがある日の前日にお知らせします。

**「府中市洪水避難マップ」で自主避難所を
確認してみましょう。**

災害が発生するおそれがあります 避難に時間を要する高齢者等は、危険な場所から 避難を開始するタイミングです。

高齢者や障害のある方など、避難に時間を要する人や避難に支援が必要な方は、浸水が及ばない高台へ「立退き避難」を行う必要があります。

高齢者等以外の人にも必要に応じて出勤等の外出を控え、普段の行動を見合わせて避難の準備をしたり、早めの避難を自主的に行うタイミングです。

**今後、状況がさらに悪くなることを見越した
情報であることに留意してください。**

**災害が発生するおそれが高まっています
浸水が想定されている場所にいる人は、全員
避難してください。**

要配慮者利用施設の管理者（責任者）は、浸水が及ばない安全な場所への「立退き避難」を開始するなど、具体的な避難行動を行ってください。なお、ハザードマップ等により建物に倒壊の危険性がないことや浸水が及ばない居室があることを確認したうえで、救助車両が来れないことを理解し備蓄品の準備を十分に行い「屋内安全確保」を行うことも可能です。

**この情報が発令された場合は、
躊躇なく避難しなければなりません。**

**災害が発生または切迫した状況です
既に避難を行うことが出来ない可能性があります。
その場で出来る最善の行動をとってください**

要配慮者利用施設の管理者（責任者）は、施設利用者の生命及び身体を保護するため、警戒レベル4『**避難指示**』において全ての利用者を安全な場所に避難誘導しており、この情報を確認したときは、既に避難が完了していることになります。

既に安全な場所まで避難できる状況ではありません。
この情報は避難確保計画の基準にはできません。

府中市が発令（発信）する避難情報の受信手段

情報伝達手段	内容	備考
府中市メール配信サービス （安心・安全情報） 	登録いただいたスマートフォンや携帯電話にメールを配信します。自主避難所の開設予定などの予備情報も配信します。	通常のインターネットメールを利用するため、基地局でデータが輻輳するとメールが届かない場合があります。
緊急速報メール	Docomo、au、Softbankの各キャリアのスマートフォンや携帯電話を持っている市内の全ての方に緊急情報を強制配信します。登録は不要です。	市内にいる方の端末にのみ配信されるシステムのため、市外にいる場合は受信できません。
Yahoo!防災情報 	府中市を登録すればスマートフォンや携帯電話の画面に避難情報がポップアップします。自主避難所の開設予定などの予備情報も配信します。	最大で3自治体まで登録することができます。大雨情報や洪水情報など様々な防災情報を併せて受信設定できるため管理者や代表者向きです。
防災行政無線放送 （屋外）	メール等で配信する緊急情報と同じ内容を放送します	激しい風雨の中や閉め切った屋内では放送内容が聞こえないことの方が多いため、メール等の活用をお願いします。
デジタルデータ放送④	府中市の避難情報を常にテレビ画面で確認することができます。	

